

## 米国国務省外交文書（セントラル・ファイル）

### 日米政治関係文書 1945年-1949年

～戦争捕虜と民間人捕虜に関する資料を中心に～

## Japan: Records of the U.S. Department of State Relating to Political Relations, 1945-1949

本コレクションは米国国務省の日米関係文書の中から1945年から1949年までの日米政治関係文書を収録します(1930年から1939年までの文書、1940年から1944年までの文書を収録する *Japan: Records of the U.S. Department of State Relating to Political Relations, 1930-1939*、*Japan: Records of the U.S. Department of State Relating to Political Relations, 1940-1944* もご用意しております)。

本コレクションは、日米政治関係文書のうち、主として戦争捕虜 (Prisoners of War) と民間人捕虜 (Civilian Prisoners) に関する文書を収録します。戦争捕虜に関するものでは、米国陸軍憲兵総監部が作成した日本人捕虜リスト(氏名、誕生日、出生地、近親者名、住所等の情報を記載)と日本人捕虜死亡者リスト(氏名、誕生日、出生地、近親者名、住所等の情報を記載)と日本人捕虜死亡者リスト(氏名、死亡日、死因、埋葬場所等の情報を記載)、国際赤十字委員会が作成した日本人捕虜の死亡証明書(氏名、誕生日、死亡日、死亡場所、死因、埋葬地、埋葬日、拘束日、拘束地、収容場所、本籍地、所属部隊名等の情報を記載)、さらに日本や日本軍占領地で抑留されている米国人戦争捕虜に関する国務省の書簡等が収録されています。民間人捕虜に関するものでは、戦時中に収容所に抑留されていた日本人の日本への帰国希望を受けて、戦時転住局が国務省に申請した帰国希望申請書、日本人の帰国のための交換船に関する書簡、日本占領地に抑留され米国への帰国を申請している米国人リスト、さらに戦争末期に米軍により撃沈され乗客の大半が犠牲となった阿波丸事件を巡り、国務省と駐日政治顧問部との往復書簡等、戦争末期から占領期にかけて捕虜の問題に関して残された文書を提供します。



- ◆原資料所蔵機関: 米国国立公文書館
- ◆収録資料のページ数: 22,282 ページ

※マイクロフィルム *Records of the U.S. Department of State Relating to United States Political Relations with Japan, 1945-1949* (Scholarly Resources)を電子化したものです。